

VI あらゆる男女間の暴力的行為の根絶

1 配偶者等からの暴力への対策の推進

(1) ドメスティック・バイオレンスに対する社会的認識の徹底

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆「女性に対する暴力をなくす運動」の実施	青少年・男女共同参画課	☆毎年11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、県内各地で街頭啓発等を実施 ・ふれあい人権フェスタでの啓発ブース展示 ・警察本部、民間団体等との連携 ・運動の趣旨をラジオ等により広報	☆毎年11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、県内各地で街頭啓発等を実施 ・ふれあい人権フェスタでの啓発ブース展示 ・警察本部、民間団体等との連携 ・運動の趣旨をラジオ等により広報
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	☆デートDV防止啓発事業 ・県内生徒指導教員への講演会・県内高校への出前講座実施 (講演会：2回 参加：282人 出前講座：3高校、参加：1,750人) 〔1,468〕 ☆性暴力被害者支援講座 (参加：29人)	☆デートDV防止啓発事業（県内生徒指導教員への講演会・県内高校への出前講座実施） 〔191〕 ☆事業終了
◆DVをなくすための意識啓発	警察本部 生活安全企画課	☆広報啓発活動 ・県警察ホームページにおけるストーリー・DVの広報記事掲載 ・相談者に対するパンフレット類の配付 ・「女性に対する暴力をなくす運動」における街頭啓発への参加	☆早期相談を促すための広報啓発活動

(2) 相談体制の充実等

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆女性相談所管理運営	子ども未来課	☆「売春防止法」及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づき、対象者の未然防止と早期発見の啓発、相談、被害者の保護、自立支援等を目的とした事業の実施 ☆紀南地方において、相談や緊急保護等の機能を持った総合的なDV被害者支援のためのセンターの運営 〔19,000〕	☆「売春防止法」及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づき、対象者の未然防止と早期発見の啓発、相談、被害者の保護、自立支援等を目的とした事業の実施 ☆紀南地方において、相談等の機能を持った総合的なDV被害者支援のためのセンターの運営 ☆夫・恋人等からの暴力、生活破綻等女性が社会生活を営む上での援助活動 〔20,601〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆ストーカー・配偶者暴力事案への適切な相談業務	警察本部 生活安全企画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆ストーカー・配偶者暴力事案に対する適切な相談受理 <ul style="list-style-type: none"> ・ストーカー事案 160件(前年比-28件) ・配偶者暴力事案 388件(前年比+70件) ☆ストーカー・配偶者暴力事案検挙件数 <ul style="list-style-type: none"> ・ストーカー事案 12件(前年比-3件) ・配偶者暴力事案 42件(前年比-1件) 	<ul style="list-style-type: none"> ☆恋愛感情等のもつれに起因する暴力的事案への適切な相談対応の推進 ・適切な相談体制づくりと被害者保護のための対応
◆在住外国人に対する相談業務	文化国際課	<ul style="list-style-type: none"> ☆県国際交流センターに専任の外国人生活相談員を配置 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数：561件(人権相談46件) ☆外国人のための「専門家相談会」を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・会場：和歌山市、田辺市 <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆外国人生活相談員の言語対応の充実 ☆専門家相談会の県下広域での開催 	<ul style="list-style-type: none"> ☆民間団体、国・県等の関係機関との更なる連携の強化 ☆相談員の資質向上を目的とした研修の実施・参加 ☆外国人のための法律相談会の開催 ☆県下広域での専門家相談会の開催(橋本市、新宮市)

(3)被害者の保護・自立支援

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆公益社団法人紀の国被害者支援センターに対する助成	警察本部 警察相談課	<ul style="list-style-type: none"> ☆犯罪被害者等早期援助団体としての活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア支援員の充実 養成講座開講6/4-7/3 受講生17人 ・直接支援活動の推進 電話相談 193件 面接相談 54件 直接支援 27件 [2, 989] 	<ul style="list-style-type: none"> ☆犯罪被害者等早期援助団体としての活動の充実 ・支援活動の推進 [2, 986]
◆女性への暴力追放支援	青少年・男女 共同参画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆DV被害者支援ネットワーク会議 <ul style="list-style-type: none"> ・全体会議：1回 ・地域会議：県内1か所(2地域合同開催) ☆DV相談カード、DV防止啓発物品等の作成・配布 	<ul style="list-style-type: none"> ☆DV被害者の相談及び保護に関する機関や民間支援団体とのネットワークを強化 ・ネットワーク会議の開催(全体会議、振興局単位) ☆DV相談カード、DV防止啓発物品等の作成・配布

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	☆DVを正しく理解し、DV被害者への支援活動を地域で行う人材を養成する。 ・DV被害者支援ボランティア養成講座（応用編） (2日、受講生：26人 修了者：22人) 〔313〕	☆DVを正しく理解し、DV被害者への支援活動を地域で行う人材を養成する。 ・DV被害者支援ボランティア養成講座（基礎編） 〔178〕
◆女性相談所管理運営	子ども未来課	(再掲P55) 〔19,000〕	(再掲P55) 〔20,601〕
◆DV被害者に対する県営住宅応募に関する配慮	建築住宅課	☆DV被害者に対して、県営住宅応募に際し優先枠と一般枠2回の抽選機会を付与 ・県営住宅供給公社へのDV被害者の応募：3件 ・各振興局への応募：0件	☆DV被害者に対して、県営住宅応募に際し優先枠と一般枠2回の抽選機会を付与

(4)暴力行為への厳正な対処

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆配偶者暴力事案への対応	警察本部 生活安全企画課	☆配偶者暴力事案への対応（平成23年中） ・配偶者暴力事案受理件数：388件 ・配偶者暴力防止法に基づく保護命令違反検挙：0件 ・他法令による検挙：42件 ・配偶者暴力防止法に基づく保護命令発令件数：22件 ・配偶者暴力防止法に基づく援助：59件	☆配偶者暴力被害者との緊急時の連絡体制の確立 ☆早期臨場による事案の沈静化 ☆積極的な事件検挙、警告の実施 ☆的確な被害者保護対策の実施 ☆関係機関との綿密な連携 ☆他府県にまたがる事案の他府県警察との連携

2 セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆教育現場でのセクシュアル・ハラスメント防止対策	教育委員会 学校人事課	☆県立学校校長会及び教頭会、市町村教育委員会教育長会や、小中学校校長会において、セクシュアル・ハラスメントのない安心して働ける職場づくりに努めるよう指導 ☆服務規律の遵守に係る通知文において周知 ☆学校管理訪問の際に、適正な職場環境か、相談しやすい環境かを確認し助言 ☆新任校長・教頭会研修、10年次経験者研修において指導	☆安心して働ける職場づくりを常に意識しておけるよう、機会あるごとに研修会等で啓発を推進

3 性犯罪への対策の推進

(1)性犯罪の発生を防ぐ環境の整備と厳正な対処

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆犯罪抑止総合対策	警察本部 生活安全企画課	☆業務委託した警備員による、街頭における性犯罪被害防止パトロール活動の強化 ・街頭における性犯罪 前年比 -18件	☆業務委託終了
◆子ども・女性の安全対策の強化	警察本部 生活安全企画課	☆子ども女性安全対策の強化 ・性的犯罪の前兆事案認知件数 232件 (前年比-19件) ・前兆事案行為者に対する指導警告 28件 (前年比+24件) ・子ども対象の性犯罪出所者への再犯防止措置(定期的な訪問、面談により指導等継続的に実施)	☆子ども女性安全対策 ・性的犯罪の前兆事案に対する先制予防活動 ・子ども対象の性犯罪出所者への再犯防止措置
◆安全安心なまちづくりの推進	警察本部 生活安全企画課	☆行政、学校、防犯ボランティア等と連携した犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ・県内刑法犯認知件数 10,954件 (前年対比：-1,171件) ☆防犯ネットワークを活用した安全情報の配信 ☆防犯アドバイザーによる自主防犯団体等に対する支援	☆行政、学校、防犯ボランティア等と連携した犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ☆防犯ネットワークを活用した安全情報の配信 ☆防犯アドバイザーによる自主防犯団体等に対する支援
◆安全・安心まちづくり推進事業	県民生活課	☆街頭啓発の実施 ☆安全・安心まちづくり県民大会の開催 ☆犯罪情報の発信 ☆万引防止実践セミナーの開催 ☆自主防犯リーダー交流会の実施	☆街頭啓発の実施 ☆安全・安心まちづくり県民大会の開催 ☆犯罪情報の発信 ☆地域安全マップマニュアル市町村説明会の開催 ☆自主防犯リーダー交流会の実施
◆性犯罪捜査体制の整備	警察本部 捜査第一課	☆女性被害捜査官を警察本部及び各警察署に配置：31人 ・性犯罪捜査教養の実施(7月)	☆女性被害捜査官を警察本部及び県内各警察署に配置：32人 ・指名した女性被害捜査官等に対する性犯罪捜査教養の実施
◆性犯罪の潜在化防止に向けた相談しやすい体制づくりの推進	警察本部 捜査第一課	☆性犯罪被害110番の相談電話及び警察署相談窓口における適切な対応	☆性犯罪被害110番の相談電話及び警察署相談窓口における適切な対応

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆非行防止対策	青少年・男女共同参画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆少年保護関係機関会議の開催（年3回） ・関係機関：和歌山地方検察庁、家庭裁判所、警察本部等30機関 ☆啓発用ビデオテープの購入と関係機関への貸出 ☆非行防止啓発用リーフレット等の作成配布 ☆インターネット問題対策として、生徒及び教職員、保護者、ボランティア団体等に対し、「出張！県政おはなし講座」を実施 ☆少年補導委員研修会の開催 ☆青少年センター及び青少年健全育成団体への活動事業補助 ☆青少年センター職員研修大会の開催 〔4,018〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆少年保護関係機関会議の開催（年2回） ・関係機関：和歌山地方検察庁、家庭裁判所、警察本部等30機関 ☆啓発用ビデオテープの購入と関係機関への貸出 ☆非行防止啓発用リーフレット等の作成配布 ☆インターネット問題対策として、生徒及び教職員、保護者、ボランティア団体等に対し、「出張！県政おはなし講座」を実施 ☆少年補導委員研修会の開催 ☆青少年センター及び青少年健全育成団体への活動事業補助 ☆青少年センター職員研修大会の開催 ☆青少年育成県民運動事業と統合 〔4,275〕

(2)被害者への配慮

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆性犯罪被害者からの相談に対する配慮	警察本部 警察相談課	<ul style="list-style-type: none"> ☆警察職員及び警察安全相談員への学習機会の提供 ・性犯罪被害者による講演 2回 ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターへの学習機会の提供 ・性犯罪被害者による講演 2回 ・直接支援員研修に警察官講師派遣 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ☆警察職員及び警察安全相談員への学習機会の提供 ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターにおける性犯罪被害者からの相談対応の充実
◆交番等への女性警察官の配置	警察本部 地域指導課	<ul style="list-style-type: none"> ☆女性被害者が相談しやすい環境を整えるため、地域警察部門への女性の配置強化を継続 ・警察署地域係 3名 ・交番等 26名 ・女性交番相談員 1名 ・警察本部通信指令室 3名 	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域警察部門への女性の配置強化を継続 ☆交番59箇所・駐在所109箇所毎月発行している「ミニ広報誌」を通じ、女性被害犯罪の予防の喚起と相談活動を推進
◆痴漢被害相談所の運用	警察本部 地域指導課	<ul style="list-style-type: none"> ☆鉄道警察隊舎（JR和歌山駅2階）に「痴漢等被害相談所」を設置し、相談活動を実施 ・相談受理件数：2件 	<ul style="list-style-type: none"> ☆鉄道警察隊副隊長として、女性警察官（警部）を兼務配置。また、他に女性隊員3名を兼務配置とし、痴漢等被害相談や女性被害に係る事件等への対応を充実。

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆一般捜査活動 (性犯罪被害者支援)	警察本部 捜査第一課	<p>☆性犯罪被害者の医療機関における経費負担を緩和するため、性犯罪被害者に対し初診料、診断書料、資料採取料、性感感染症検査料、緊急避妊料、人工妊娠中絶料等を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初診料等支給件数：13件 <p>〔530〕</p>	<p>☆県産婦人科医会、医療機関との連携をより一層強化し、性犯罪被害者の負担軽減を図る。</p> <p>〔568〕</p>

(3) 売買春の根絶に向けた対策の推進、売買春の被害者の保護、社会復帰支援

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆風俗、売春事犯に対する取組	警察本部 生活環境課	<p>☆風俗、売春事犯の徹底検挙と被害者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風営適正化法違反検挙：14件 ・風俗営業行政処分件数：4件 ・他機関と連携した被害者支援 <p>☆風俗営業実態の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政担当部門と連携し立入調査を推進して実態把握し、行政指導による営業の適正化を推進 	<p>☆関係機関との連携強化による売春事犯の情報収集強化と早期検挙</p> <p>☆風俗担当部門と連携し立入調査を推進して業務を把握し、行政指導による営業の適正化を推進</p>
◆女性保護	子ども未来課	<p>☆女性相談員が各種会議や研修会に参加し、相談技術の向上を図ることにより、被害者保護・相談・自立援助を効果的に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性相談員相談延件数：1,381件 <p>〔895〕</p> <p>【今後の課題】 保護等の迅速な対応につなぐため、住民生活に身近な支援者の育成による被害者への相談の勧奨と市町村等地域の相談窓口と女性相談員の日常的な連携が必要</p>	<p>☆女性相談員が各種会議や研修会に参加し、相談技術の向上を図ることにより、被害者保護・相談・自立援助を効果的に実施</p> <p>〔769〕</p>

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

(4) 児童売春に対する対策の推進

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆少年サポートセンターによる少年相談	警察本部 少年課	<ul style="list-style-type: none"> ☆非行少年等の立ち直り支援 ・大学生等への学生サポーターの委嘱 〔853〕 ☆「ヤングテレホン・いじめ110番」での被害相談の認知と継続的支援 ・相談受理件数：97件 ☆街頭補導活動の強化 ・補導人員11,567人 ☆人的体制の整備 ・学校支援サポーター（非常勤職員）4人の継続配置 	<ul style="list-style-type: none"> ☆非行少年等の立ち直り支援 ・大学生等への学生サポーターの委嘱 〔831〕 ☆「ヤングテレホン・いじめ110番」での被害相談の認知と継続的支援 ☆街頭補導活動の強化 ☆人的体制の整備
◆児童買春・児童ポルノ事犯に対する取組	警察本部 少年課	<ul style="list-style-type: none"> ☆児童買春・児童ポルノ事犯の取締りの徹底 ・各警察署と連携した取締り強化 ・被害少年対策の推進 ・福祉検挙人員：52人（児童買春、児童ポルノ事件7人） 	<ul style="list-style-type: none"> ☆児童買春・児童ポルノ事犯の取締りの徹底 ・各警察署と連携した取締り強化 ・被害少年対策の推進

(5) ストーカー行為等への厳正な対処と被害者の支援及び防犯対策

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆ストーカー事案への対応	警察本部 生活安全企画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆ストーカー事案への対応（平成23年中） ・相談受理件数：160件 ・ストーカー規制法違反検挙：0件 ・他法令による検挙：12件 ・ストーカー規制法に基づく警告：8件 ・口頭による警告：67件 ・ストーカー規制法に基づく援助：1件 	<ul style="list-style-type: none"> ☆積極的な事件検挙及びストーカー規制法に基づく警告の実施 ☆被害者及び被害関係者との緊急時の連絡体制の確立 ☆被害者保護対策の実施 ☆関係機関との綿密な連携 ☆他府県にまたがる事案の他府県警察との連携

4 人身取引への対策の推進

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆不法就労に対する取組	警察本部 生活環境課	<ul style="list-style-type: none"> ☆不法就労助長事犯の徹底検挙 ☆不法就労防止のリーフレット配布による啓発活動の推進 ☆来日外国人犯罪対策及び不法滞在・不法就労防止のための活動強化月間を6月に設定 	<ul style="list-style-type: none"> ☆積極的な広報啓発活動の推進 ☆突き上げ捜査による斡旋ブローカーの徹底検挙 ☆関係者等からの情報収集の徹底と適切な行政処分の実施 ☆来日外国人犯罪対策及び不法滞在・不法就労防止のための活動強化月間を6月に設定

5 各種メディアにおける男女の人権の尊重

(1) 男女の人権を損なうような表現・過度の性的な表現などへの対応

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆青少年健全育成 条例施行	青少年・男女 共同参画課	☆条例の効果的な運用と青少年保護 を図るため、有害環境の浄化を徹底 ・有害図書等自動販売機の追放対策 ・社会福祉審議会児童福祉専門分科 会文化財部会に対する諮問と部会 の開催 ・映画・書籍等の優良推奨 ・図書、玩具等の有害指定 ・関係業者等に対する立入調査及び 指導 ・青少年健全育成条例の改正施行と 周知徹底 ・警察、教育委員会と連携し定期的 な立入調査を実施 [1, 705]	☆条例の効果的な運用と青少年保護 を図るため、有害環境の浄化を徹底 ・社会福祉審議会児童福祉専門分科 会文化財部会に対する諮問と部会 の開催 ・映画・書籍等の優良推奨 ・図書、玩具等の有害指定 ・関係業者等に対する立入調査及び 指導 ・警察、教育委員会と連携し定期的 な立入調査を実施 ・青少年健全育成条例の改正施行と 周知徹底 ・青少年が使用する携帯電話のフィル タリング利用率向上にむけた啓 発と保護者への意識調査の実施 [1, 645]

(2) インターネット等新たなメディアの課題への対応

事業名	担当課	平成23年度具体的施策の実施状況 〔H23予算：千円〕	平成24年度具体的施策の取組 〔H24予算：千円〕
◆インターネット 等の出会い系サイ トへの対応	警察本部 少年課	☆インターネット等の出会い系サイ ト等を利用した児童への人権侵害 事犯に対する取締りの強化 ・出会い系サイト等関連事件での検 挙人員5人 ☆教育及び行政と連携した総合的な 対策の推進（ネットパトロール、 情報モラル講座等）	☆インターネット等の出会い系サイ ト等を利用した児童への人権侵害 事犯に対する取締りの強化 ☆教育及び行政と連携した総合的な 対策の推進（ネットパトロール、 情報モラル講座等）
◆恒常的なサイ バーパトロールの 実施	警察本部 生活環境課	☆インターネット利用による児童ポ ルノ提供及びわいせつ物頒布販売 事件の取締り ☆インターネット利用による児童に 全裸動画を送信させた児童ポルノ 製造事件の取締り ☆サイバー犯罪抑止のための広報啓 発活動の実施(23箇所) [31, 306] ※緊急雇用創出事業	☆サイバーパトロール、サイバーセ キュリティカレッジ及びサイバー トラブル相談に係る事業の民間委 託による違法・有害情報の収集と 被害防止の推進 [22, 050] ※緊急雇用創出事業 ☆各種広報啓発活動の推進
◆非行防止対策	青少年・男女 共同参画課	(再掲P59) [4, 018]	(再掲P59) [4, 275] ☆青少年育成県民運動事業と統合